

博覧会と都市の持続的発展

今回のセミナーでは、大阪・関西万博の開催まであと3年を切るなか、都市の持続的発展に博覧会やそのレガシー（遺産）が果たす役割について考えます。

第1報告では、昨年秋から今年春にかけて開催されたドバイ万博をふり振り返りつつ、1970年の日本万国博と1990年の国際花と緑の博覧会（花の万博）の二つの万博を経て、3回目の万博を大阪が開催する意義と課題を論じます。

第2報告では、明治6年（1873年）に長野県（当時は筑摩県）で開催された松本博覧会を取り上げます。この博覧会は地域文化の継承と振興という点からみて、現在の松本市が掲げる「まるごと博物館」の政策にもつながるものといえます。その歴史的な流れをふり返ることで、この街が観光都市としての存在感を高めてきた過程を考察します。

日時

2022年 7月 16日（土）
13:00～16:10

テーマと報告者

第1報告

現代の万博とグローバル化の中の都市
—大阪1970と1990からドバイ2020、
そして大阪・関西2025へ—

主幹・総合情報学部 教授 **岡田 朋之**

会場

関西大学 梅田キャンパス
8階ホール
大阪府大阪市北区鶴野町1-5

第2報告

博覧会から博物館都市へ
—信州松本を例に—

委嘱研究員・明治大学 文学部 教授 **中江 桂子**

申込方法

事前申込制

先着50名

右記QRコードより申込フォームにアクセスの上、お申込み下さい。

<https://forms.gle/6PthVdPaUWeSCDr9A> 申込締切 7月10日（日）17:00

申し込みフォームを利用されない方は、氏名・ふりがな・所属・連絡先（電話番号・メールアドレス）・参加人数、件名に「7/16セミナー申込」を明記の上、下記のお申込み先（関西大学 研究所事務グループ）までハガキ、FAX、E-mail(keiseiken★ml.kandai.jp)でお申込みください。

※アドレスの記号「★」を「@」に置き換えて下さい。



主催 関西大学経済・政治研究所

後援 大阪商工会議所 大阪市工業会連合会 大阪市産業経営協会 株式会社りそな銀行

参加者の皆様におかれましては、感染防止策を講じて頂きますようご協力お願い申し上げます。



関西大学

関西大学研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号 E-mail: keiseiken★ml.kandai.jp

TEL(06)6368-0653/FAX(06)6339-7721 ※アドレスの記号「★」を「@」に置き換えて下さい。

関西大学は2022年に大学昇格100周年を迎えました

最新情報発信中！

ぜひフォローをお願いします。



@touzaiken.keiseiken.hogakuken
[東西研・経政研・法研] 関西大学3研究所合同



@KU_kenkyusho 関西大学文系3研究所

